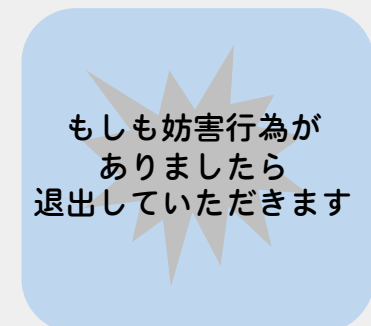
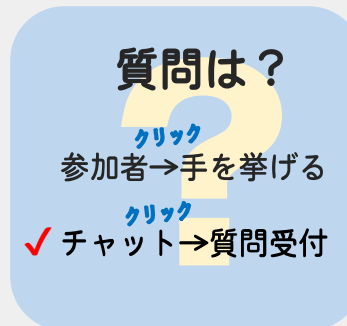


吉田南総合図書館 講習会 レポートを書くために(中級)

【下記 ご協力ください】

- ・ 本名表示を避けたい方は匿名に変更してください



京都大学サイバーラーニングスペースの利用について

サイバーラーニングスペース



2



1

3



4



レポートを 書くために (中級)

一歩すすんだレポートを書きたいあなたに

吉田南総合図書館 レポート準備講習会②

1・2回生におすすめ

目次

- ここを押さえよう

アカデミック・ライティングとは / 何を問われているのか

- 問題を設定しよう

- 情報を収集しよう

- 情報を評価しよう

- 著作権の遵守

- 質疑応答

※その場で答えられなかった場合も、後程リソースに掲載します

ここを押さえよう

アカデミック・ライティングとは

- ① 「問い」と「答え」で構成し、論理的に主張を述べる
- ② 根拠となる情報を明示する
- ③ 一文一義（一つの事柄について一つの文で書く）
- ④ 適切な引用をする
- ⑤ 学術的文章の書式に注意する

…「1F選書」コーナーの図書を参考にしよう！

※一部は電子ブックでも読むことができます。ブックリストをご参照ください

ここを押さえよう

アカデミック・ライティングとは 学術的文章の書式について

- 文体は「～である。」「～と言える。」などを使う。敬語は不要。
- 一つの文を何行も続けない。長くなりすぎない（目安60～70字）。
- 客観的な記述をする。「私は～と思う」といった主観は避ける。
- 引用する際は「」で囲う。引用文中の「」は『』に置き換える。
- 形式の確認をする。

指定の文字数に収める。表紙・タイトルの体裁を確認する。
ヘッダー、フッター、ページ数の記載を確認する。

ここを押さえよう

何を問われているのか

教員

受講者がどの程度、授業の内容を理解しているか、また、自分なりの問いや答えを見つけることにどれだけ努力したかを確認したい。



学生

課題の背景や問題点を理解しているか、どれだけ深く調べて考えたかをアピールすると良い。

問題を設定しよう



問題を設定しよう

- 「問い」から「答え」につながる説明の道筋を組み立てよう

→ おおまかなアウトラインを描き構成を考える

→ どんな根拠を提示すればよい？



情報を収集しよう



情報を収集しよう

- 仮説を実証（客観的な論証）するために、集めた根拠（情報）が十分かどうかを検討しよう
 - 情報が足りなかったり、他の論証の道筋をたどった方が良さそうであれば、再調査や再実験を計画してみよう
- インターネットの情報を鵜呑みにするのは危険！
- 調査に図書館を活用しよう！一次資料にあたることが大切

情報を収集しよう

KULINE

京大の中にある資料を検索する「クライン」

- 京大が所蔵する学術資料が、どの図書館・室にあるか検索できる
- 電子資料へのアクセスもナビゲート
- 予約・更新・文献の取り寄せなどのサービスの窓口 **MyKULINE**

→ まずはKULINEで検索！

KULINE



資料を探しに行こう

<例> 『時間と自由意志』を読みたいなら…

① KULINEで検索してみた結果…

書誌詳細 1件目を表示 (全3件) 印刷

▲ 検索結果一覧へ戻る 次の書誌 ▶

時間と自由意志: 自由は存在するか
西山拓央著. -- 筑摩書房, 2016. <BB05261978>

総合評価: 意意意意意
登録タグ: 登録されているタグはありません

便利機能: [ブックマーク](#) [出力](#) [メール](#) [文献管理](#)

▶ 目次・あらすじを見る ▶ レビューを見る ▶ 詳細情報を見る

書誌URL: <https://m.kulib.kyoto-u.ac.jp/vwebopac/BB05261978> 選択

所蔵一覧 1件~3件 (全3件)

No.	巻号	所蔵館	配置場所	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001		附属	2F 読書	HJ191Jシ10	200034910970	貸出中	2020/5/22	0件 予約
0002		吉田南	研究室 (人間社会)	112J1J9	200036770730			
0003		吉田南	2F 和書	112J1J9	200037224852			

② 京大内には3冊あるけど、附属図書館のものは貸出中だから吉田南に探しに行こう！(注)研究室の本 = 先生所蔵。問い合わせが必要ですぐには借りられません。

③-1. 棚に見に行ったら、近くで同じようなテーマの気になる本を見つけた！



③-2. 本の後ろにある「参考文献」に載っていた本が気になる。こっちも探してみよう。

さらに…

参考文献

- [欧米文献]
- Aoyama, T., Shimizu, S. & Yamada, Y. [2015], "Free Will and the Divergence Problem", *Annals of the Japan Association for Philosophy of Science*, 23, pp. 1-18, 2015.
- Bratman, M. E. [2000], "Reflection, Planning, and Temporally Extended Agency", *Philosophical Review*, 109 (1), pp. 35-61, 2000. (邦訳)「反省・計画・時間的な幅をもった行為者性」竹内聖一訳、門脇俊介・野矢茂樹編・監修 [2010] 所収, pp. 289-334.
- Chisholm, R. [1964], "Human Freedom and the Self," in R. Kane (ed.) [2002], pp. 47-58.
- Clarke, R. [1993], "Toward a Credible Agent-Causal Account of Free Will", *Nous*, 27 (2), pp. 191-200, 1993.
- Conee, E. & Sider, T. [2005], *Riddles of Existence: A Guided Tour of Metaphysics*, Oxford University Press. (邦訳)『形而上学レッスン——存在・時間・自由をめぐる哲学ガイド』小山虎訳、春秋社、2009.

情報を評価しよう

電子ジャーナル

図書館まで行かなくても自宅から閲覧可能

- 京大では8万5千タイトルという膨大な電子ジャーナルを契約
- 入手しづらい古いものから最新のもののまで、様々な文献を入手可能
- 最近はオンラインでしか閲覧できないジャーナルも

→ 必ずプラグインシステムをインストールすること！

ブラウザはChromeかFirefoxのみ

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1383042>



所蔵館・配置場所を確認して、各図書館・室へ。
参考図書等一部を除き、借りることができます。
(配置場所：研究室 or 研究室講座名等になっている場合は時間がかかることも)



所蔵館・配置場所・巻号を確認して、各図書館・室へ。
雑誌は複写可(著作権法の範囲内)ですが、貸出不可の館もあり。
(配置場所：研究室 or 研究室講座名等になっている場合は時間がかかることも)



【学内環境のみ】
PCからの閲覧が可能。多くがアクセス数: 1 なので
アクセスできない場合は、少し時間をおいてリトライ。
(図書のように長期貸出中にならないため、ちょっと確認したいときなど便利。)



【学内環境のみ】
PCからの閲覧が可能。雑誌毎の契約なので、閲覧可能な巻号も
様々です。個人利用の範囲を超えた大量ダウンロード、個人利用
以外の利用、複製や再配布などは不正行為とみなされますので、
マナーをしっかりと守って！



京都大学に提出された博士学位論文です。附属図書館(準貴重書)と国立国会図書館にそれぞれ所蔵されており、各学部図書館・室に所蔵している場合もあります。京都大学学術情報リポジトリKURENAIでは要旨のみのものもありますが、全文公開されているものもあります。



京都大学が所蔵している貴重書です。貴重資料画像としてデジタル化されているものもあり、web上で閲覧することができます。

情報を収集しよう

CiNii Articles



CiNii

国内の学術情報にアクセスするなら「サイニィ」

- 国内の大学図書館所蔵資料を検索できる **CiNii Books**
- 国内の学術論文を検索、一部閲覧できる **CiNii Articles**

→ 文献取り寄せの参考に

→ オープンアクセス資料なら全文閲覧できることも

→ 近隣の大学図書館なら訪問利用も（所属図書館で紹介状の手続き要）

CiNiiを使ってみよう

<例> 「西田幾多郎」「善の研究」関連で探す

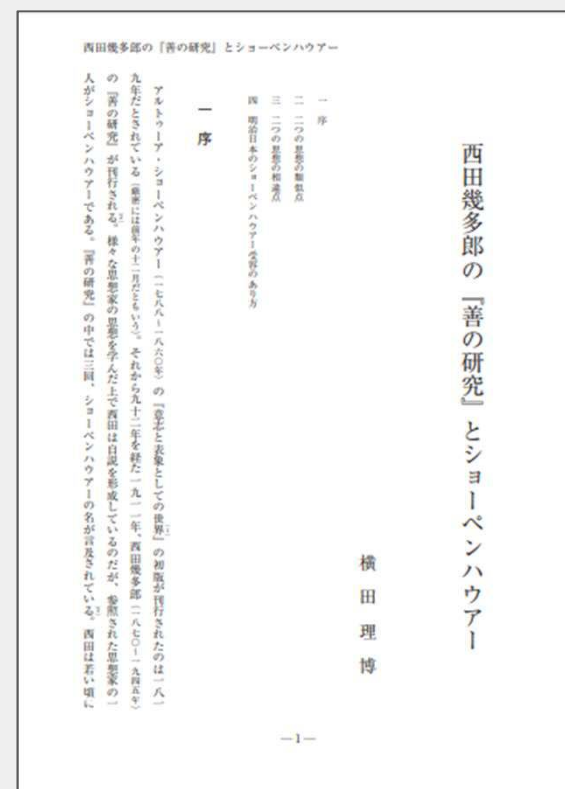
① CiNii Articlesで調べてみた結果…

The screenshot shows the search results for the query '西田幾多郎の『善の研究』とショーペンハウアー'. The first result is highlighted with a green box and a yellow button labeled '機関リポジトリ'. The second and third results also have yellow buttons labeled '京大ArticleLinker' and '京大RefWorks(論文情報を取込む)'.

② 詳細画面で黄色いボタンが出たらクリック

The screenshot shows the detailed view of the first search result. The title is '西田幾多郎の『善の研究』とショーペンハウアー' and the author is 'Kitaro Nishida's Zen no Kenkyu [An Inquiry into the Good] and Arthur Schopenhauer'. The 'この論文にアクセスする' (Access this paper) section has a green box around the '機関リポジトリ' (Institutional Repository) button. The 'この論文をさがす' (Find this paper) section shows links to NDL ONLINE, CiNii Books, and RefWorks. The '収録刊行物' (Collected Publications) section shows the paper is included in '哲学論文集' (Philosophical Essays).

③ 機関リポジトリサイトにあったPDFで、論文の本文がダウンロードできた！



情報を収集しよう

リストはこちら



データベースを活用

網羅的な収集に役立てよう

- 京大は約100種類のデータベースを提供
- 統計のような数値情報、図書・雑誌の書誌情報や所蔵情報、雑誌や新聞の論文・記事、事典、辞書、判例集などを検索するものなど様々な種類がある
- JapanKnowledgeは事典・辞書のデータベース
- 海外論文を検索するならWeb of scienceがおすすめ

情報を評価しよう



情報を評価しよう

先行研究

自分にとって重要な文献か判断する

- 言及されている文献をできるだけ網羅的に収集し、参照する
- 目次・序文・索引に目を通す→ キーワードに着目する
- 飛ばし読み・拾い読みの後、精読を行う→ 情報を正確に読み取る
- 評価する・批判する読み方→ 自分の考えの根拠となるか

→ 文献についての情報は必ず記録しておくこと！

参考文献リストを作成する際に必須

情報を評価しよう

参考文献の記録

文献についての情報を記録する

- メモすべき事項 ①著者に関するもの ②書名など標題に関するもの ③出版に関するもの ④媒体などの注記
例) 青山拓央. 時間と自由意志. 筑摩書房, 2016. 278p
- 下記を参考に。ただし教員から指示がある場合はそれに従うこと
【参考】 科学技術振興機構

https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST_booklet2011.pdf

情報を評価しよう

参考文献の記録

記録方法はいろいろ

- ノート、京大式カード、Excel…まずはやりやすい方法で
- RefWorksやEndNoteといった文献管理ツールも
【参考】 <https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13511>
- 無料のオンラインツールならMendeleyやZoteroが人気（らしい）
- 文献管理ツールでは、オンラインから情報を取り込み、管理・保存したり、リストを作成したりすることができる

著作権



著作権の遵守

引用・参考文献

ルールを守って

- 引用の仕方に注意 → 付属資料を参照
 - 参考文献のリストをつけること
- 読み手も参考文献を閲覧できるように情報を示すことが大事
- 先行研究に対する敬意

著作権の遵守

コピペ・改ざん

絶対にやってはいけないこと

＜参考：京都大学における公正な研究活動の推進等に関する規定＞

捏 造：存在しないデータ、研究結果等を作成し、論文等により発表すること。

改ざん：研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工し、論文等により発表すること。

盗 用：他人のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を当該他人の了解又は適切な表示なく流用し、論文等により発表すること。

ありがとうございました

ご質問は調査・相談カウンターへ
お気軽にお尋ねください！

【参考資料】

- 引用について－著作権の順守－
- レポート執筆に役立つブックリスト

【レポート・プレゼン応援キャンペーン】

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1386081>